

作成者

議会改革推進特別委員会

稲沢市議会報告会 報告書

■ 開催日 平成29年5月20日（土）

■ 会場・時間

午前の部

稲沢市立中央図書館 研修室

10:00～11:30

午後の部

稲沢市勤労福祉会館 第2・3研修室

13:30～15:00

■ 来場者

午前の部 42名

午後の部 46名

■ 出席議員

午前の部 17名（司会者含む）

午後の部 18名（司会者含む）

■ 式次第

- 1 開会
- 2 開会の挨拶
- 3 自己紹介
- 4 議会運営委員会 報告
- 5 総務委員会 報告
- 6 文教厚生委員会 報告
- 7 経済建設委員会 報告
- 8 報告事項に対する質疑応答
- 9 閉会の挨拶
- 10 閉会



午前の部 風景



午後の部 風景

■主な質疑応答及び意見

午前の部

問) 各常任委員会において行政視察をたびたびやられているわけですが、その中で稲沢市に取り入れられたというような事項が何項目くらいあるのか。どこの行政に行っても市政運営に対する姿勢というものはほとんど同じだと思いますが、稲沢市とどこが違うのかお聞かせいただきたい。それとせっかくこういう場があっても、議会の報告だけの質疑というのは、十分ではないと思います。

答) 議会の報告だけの質疑ではということですが、後ほど一般の質疑も入れさせていただきます。また、今回、1委員会が視察のご報告をさせていただきましたが、他の2委員会も行っております。現在、稲沢市でもコミュニティバスが走っていますが、実はコミュニティバスも実は視察に行つて、どういう運営方法がいいかということから始まったものです。また、名鉄の高架事業についても、踏切で非常に渋滞するので、高架事業をやったらどうかということがあります。ただこの事業は非常にお金がかかりますので、私たちも福岡や北九州に行ったり、東京圏行ったりして、委員会だけでなく、会派でも勉強を行っています。

問) 他の市町村に行つて、稲沢市がその市町村のやつてゐることの何を取り入れてゐるのか、また、どこが違つてゐるのか、再度同じ質問をさせていただきます。

答) 会派でも視察も行ってゐますが、例えば、本市でも、2020年、2027年のリニアの開通とオリンピックを控え、名鉄高架の改修を考えてゐますが、ひたちなか市では、バブル当時の大きな計画を進めていたんですけれども、途中で計画が頓挫しまして、身の丈にあった整備計画ということに切り替えています。総務委員会の行政視察ではデマンドバスといひまして、自宅まで迎えに来ていただく交通手段があり、市長も議員のときに一緒に見に行つてゐますが、稲沢市でできる、できないということもありますけれども、そのことについて市の職員も実際にできるかどうか、派遣して検討するよう一般質問等で議論しました。ただ、予算的な制約もあり、全部取り入れるわけではないですけどもいいものについては、そういう形で提言させていただいております。

問) 証明書等がコンビニ交付されるということですが、交付時間については午前6時30分から午後11時までと書いてあるのですが、なぜこの時間に限られるのか、この時間に限られる理由は何かということと、全国のコンビニで交付できるのか。また、もちろん利便性は上がると思いますが、費用対効果ということで、どのくらいコストがかかり、個人情報保護の観点からも、個人情報が流出する可能性はないのかなどをお聞きしたい。

答) 市長部局からは、午前6時30分から午後11時までで全国のコンビニで交付でき、費用、事業費で、今年度は50,433千円で平成30年1月に稼働できるよう進めていると説明を受けております。また、個人情報の流出を心配されて

いるようですが、マイナンバーカードの普及促進のために行うという事で、マイナンバーカードを取得していただいて、ご利用頂くという事になります。

問) 5,000 万くらいかかるといことですが、証明書等にそんなにたくさんの件数はないと思うのですが。そうすると一件あたりすごくコストがかかりませんか。

答) その件数に対していくらというご心配をされているようですが、コンビニ交付事業を進めるために色々なシステムを取り入れたということで、トータル 5,000 万円程今年度かけて進めるということで説明を受けております。

問) 費用対効果を考えるとすごくお金かかるなあとあって、証明書交付の利便性とか、職員を減らすことができるとか考えられるが、本当にそんなにも証明書が交付されるのか、また、24 時間コンビニは開いていますので、交付の時間も 24 時間にすればいいのではないのでしょうか。

答) 先ほど全体で今年度 50,433 千円ということの説明をさせていただきましたが、内訳を申しますと、システム等にかかる費用が 3,000 万弱で、そのほか交付にかかる諸経費でという説明を受けています。

問) すべての議案を把握しているわけではないですが、今日の報告会で総務委員会からは支所を解体する、文教厚生委員会からは保育園を解体する、経済建設委員会からは空家を解体するという事で、市の予算を使ってものを壊す報告ばかりだったんですけど、何か新しいものを建てるみたいなものがあれば紹介してください。

答) 経済建設委員会ですけども、空家を壊すというのは、むやみやたらに壊すということではなく、緊急の場合に、それと持ち主が分からない場合に、壊すことができるということで、活用できる空家等については、その空家を違う方にとりか、新しい住人にとりかそういう制度になってきますので、この空家の撤去につきましても、その空家から屋根瓦が落ちてくるような危ない状態の空家等が対象になります。

答) 文教厚生委員会ですけども、先ほど説明をさせていただきました長野保育園については改修という事で、子育て支援センターあるいは児童クラブという形で利用される予定です。

答) 総務委員会ですけども、祖父江支所・平和支所の解体という話をさせていただきましたが、その跡地の活用については、まだはっきりしておりません。

問) コミュニティバスをやっている所は結構あるんですが、ほとんど乗る人はなく、空の状態です。それをどうしたら利用していただけるかが問題じゃないかと思えます。

答) コミュニティバスについては、委託していますが、できるだけ空バスがないようダイヤも変える等行政の方に提言していきたいと思えます。

問) 空家等というのは、空き地も含まれるのでしょうか。また、緊急安全措置

という事ですが、これは誰のお金でやられたのかなあと。本来、資産の所有者の方の管理ですべきところだと思うのですが、それがなかなか難しいところですので、例えば市費でやられたとしたら、その後の措置はどうなるのか、もともと財産権の侵害、勝手に他の資産を触るといのは、もちろん、緊急性や危険で、皆が困っているということでこういう緊急安全措置をすべきであると思うんですけども、個人の財産権に踏み込めないというところがあり、これまで難しかったので、措置法をつくられたということだと思いますが、本来は資産の所有者がすべきところを、市費ですると、資産管理をしなくていいんじゃないかということになるんで、自分の家も市で取り壊してもらえばいいというようにならないでしょうか。

答) 緊急安全措置という事で、どうしても所有者が分からない場合の手立てであり、現在までにあったかということ、今までのところ件数はありません。例えば、先ほど取り壊して更地になったのも、当然地主が、市の担当部局との交渉で更地にさせていただいたということで、他の市によれば当然後で本人に請求すると聞いております。

問) そうすると本人に請求するといっても本人がわからない場合にされるのですよね。本人がいないのだから請求のしようがないのではないですか。

答) 当然そういう問題が発生します。条例整備を今やっていますので、その辺も今後討論議題になってくると思いますけども、極端なことをいえばそういう事例も出てくる可能性は捨てきれないような状況だと思っております。

問) 本人が見つからないので、空家対策の問題が出て来るのかなと思うんですけど。所有者が分かっているならば、所有者が管理するんじゃないですか？住んでなくても所有者が管理するのではないですか。

答) 一概にはそうではないです。まず、多くあるのは、持ち主、所有者はわかっているもので、今現在稲沢市で起きているのは、そこに住んでみえない空家が非常にあるわけです。税法上は住居で、間違いなく居住用財産ということで、住居で使われていたものが、途中の段階で空家になったというものです。

問) 措置法でいう空家というの、住めない、天井が抜けてしまっているような状態のことを空家とみなすということですので、そういったときに固定資産税を軽減すること自体、おかしいと思います。措置法は全国ルールですけども、固定資産税の方も地方税法で全国ルールなんで、全国ルールとはしては反してると思います。

答) 今の空家対策で話膨らんでいますが、これは25年にできた特別措置法について、空家を定義されていますが、今おっしゃったのは違っております。それは特定空家の話でありまして、空家というの、住んでいようと住んでいまいと空家で、減税の対象になります。ですからそれはおかしいんじゃないかという論議がありますが、それを外したらどうかといったそういう条例ができるようになったというのが特別措置法の一環であります。更地にしてしまうと、軽減措置が受けられなくなるということで、空家の持ち主は、そこが問題となって、更地にしたくないということがあり、なかなかそこがうまく進まないとい

うのが現状で、全国的な問題となっているということでご理解いただきたいと思います。

問) 先日、第6次総合計画の審議会を傍聴させていただきました。議長さんとか、議員の方で委員になっている方もいらっしゃいますが、この計画は今後10年間の稲沢のまちづくりで、そのコンサルタント料が2,600万というお話を聞いて、一瞬あの会場に来てたコンサルタントの人の顔を誰だったかなあと思い出していたのですが、すごい金額だと思います。単純に私が理解した範囲で、今後10年間名古屋にリニアが建設されると、そのインパクトを稲沢にも取り込もう、名古屋から10分というようなポテンシャルを生かして、住宅開発をして人口を増やそうという計画だと思います。それについては今議論するつもりはないのですが、人口を増やすことはいいこととは思いますが、学校のこと一切書かれていません。と言いますのは、JRの東地区の貨物跡地を開発して沢山の住宅や大きなマンションができました、その結果、大体5,000人くらい人口が増えたみたいで、下津小学校が1,000人を超え、満杯になるってということで、教育委員会の方では通学区域を変更して、新しくできたマンションの子供たちを夢逢橋を渡って、よその学校へ通学させようということで決着したみたいですが、僕は同じことがまた、第6次総合計画で起こると思い、子供たちを置き去りにしたこんな開発は本当にいいのかということをお心配しています。今後人口が増えても教育委員会の方針として、新しい学校は作らないという事を宣言したのに等しいと思います。というのは国府宮の開発の時に子供たちが増えたから新しい学校をつくるということになったとき、なぜ下津のときにはつくらなかったのかということになりますので、これが悪い前例になる危険性があるからです。去年の12月に市長選があった時に、中日新聞の記者の方が、大きくとりあげていましたが、その中に新しく下津地区のマンションに引っ越してきたお母さんの声として「こんなはずではなかった。なんでうちの子がよその学校に行かなきゃならないですか。」という後悔をしているというお話が載っておりました。また、長久手市は今全国で大変注目されている住みたいまちベスト3に入っているそうです。NHKや夕方の特別番組なんかで取り上げられていましたが、大きな理由としては保育園や新しい小学校が充実し、子育てがしやすいからだと思います。それと比べると、こんな稲沢市では仮に住宅をつくっても、住もうという人はいないんじゃないかなと思います。ぜひ総務委員会あるいは文教厚生委員会で本当に学校をつくらなくてもいいのか、JRの失敗は考えなくてもいいのかということをお議論していただきたい。

答) 第6次総合計画の審議委員でずっと参加してまいりまして、実際のこと言いますと、市街化をどこそこに増やそうという部分はまだ出ておりません。人口を増やそうと、例えば下津地区 56haで人口が約5,000人増えたというのは事実です。ところが、その後の人口は横ばいで、5,000人増えて、ではどうしようかというのが今回の第6次総合計画の根幹の部分で、工業団地の方は2か所ほど計画がございます。

問) 区長をやっていますが、先ほどの子育て支援のことについて、ご質問というか意見も含めて言いたいと思います。第二子の子供の保育園の保育料の無料化、これが第一歩として始まったというのは素晴らしいことと思いますが、ただ年収で400万程度のところで制限があり稲沢市全体で100人ちょっとの対象ですので、もっと所得制限をとっばらって広げてもらいたいと思います。それと同時に本当に子育てを支援するのであれば、子供たちがもっといきいきと住んで、学んで、稲沢で良かったというようにしなくてはならないと思います。私どもの住まいの井之口に井之口プールがあるのですが、今年いっぱい廃止されるということを知りました。代替措置としては学校のプールを使うという事なんですが、学校のプールはどちらかというと競泳用のプールで、小さな子供たちが遊べるプールではないんです。井之口プールは去年でも5,500人の子供たちが利用して、大人たちも合せれば7,500人以上の人が利用しています。100人そこそこの第二子の保育料無料化、これは自体は結構なことですが、大人も含めて7,500人以上の利用がある井之口プールをなぜ廃止するのか。これは非常に疑問に思います。その点、ちょっと説明があったのと違いますけど、子育て支援全般という事を言うのであれば、子供たちが本当に楽しく暮らせる稲沢にしてもらいたいという気持ちが強いものですから、質問させていただきました。

答) 明治プールも確か7,200人の利用者があると思います。その明治プールも今年の8月31日をもって廃止しまして、その後解体作業に入るということですが、地域のプール利用の代替案として、明治中学校のプールを利用するという事で進めています。

答) 先ほど井之口プールのことで、なぜ失くすのかというようなお話がありましたけども、井之口プールにつきましては、市の判断では老朽化が激しいから、廃止をさせていただきたいとのことです。

問) 直せばいいじゃないですか。

答) 作り直すという議論ももちろんあると思いますけども、色々な財政の問題等とか・・・

問) 青少年センターは耐震化するのではないのでしょうか。

答) 色々な議論がありますので、ただいまのご意見を参考にさせていただいて、また議論を深めていきたいというように思っておりますのでよろしくお願い致します。

問) 文教厚生委員会の委員さんに質問させていただきます。子育て支援という事で、第二子の保育料・授業料無償化ということをご審議させていただいて、子育て世代としては大変心強いと思っております。祖父江の者ですけども、待機児童とかも無くて、本当に子育てするにはすばらしいと思うんですけども、その環境に慣れると、いくつかこうしてほしいといった意見が出てくることがあると思うんですけども、なかなかそういう意見を挙げる場がないというのが私が

思っているところです。もしあれば教えて頂きたいのですが。

答) 現在のところは、こういった議会報告会という場でお伺いをしているというのが現状です。それ以外は、残念ながら全然ということでございますので、そういったご要望があったという事は、今後の議論の中で進めていきたいと思っております。

問) 昨日、参議院の法務委員会でいわゆる共謀罪が強行採決というか通ってしまいました。それで我々市民も、正直言ってここにきてやっとテロ行為等準備罪というのかな、いわゆる共謀罪の内容がちょっとわかってきたというところではあります。ああいう形で国民に十分開かれないうまま強行採決になってしまうことはいけないと思います。稲沢市議会として、稲沢市の意見書を求められた場合、ぜひもう少し慎重審議をし、みんなが納得するまで議論して、そういう強行採決のようなことをやるなというような意見書を稲沢市議会でも出していただきたいということを要望したいと思います。

答) この共謀罪につきましては共産党さんの方から意見書が出され、議論をさせていただきました。議会運営委員会では、全会一致、全員の賛成を基本にしてやっております。一人でも反対があれば議会運営委員会としては賛成多数という形となり扱うことはできません。ですから今回の意見書を出していただきたいという話であれば、どなたかが紹介者になるかは別として、もう一度意見書を出していただいて、議会運営委員会で議論を重ねて、その中で皆が賛成すれば、国の方に意見書を提出させていただきます。

問) 請願じゃなくて意見書ですから、議会の各会派で議論して、出すことができるのではないですか。

答) ここに議員もおりますので、お話して頂いて議会の方に出していただければ、私たちはいつでも議論をさせていただきます。

問) 間違っていると思いますので紹介いたします。これ中日新聞です、岩倉市議会が慎重審議のうえ全会一致で可決しました。これは市民から出たのではなくて、五会派の代表が集まって出したのです。決して市民が出たのではないです。議員の皆さん方は市民よりもこの問題についてよく御存じだと思うので、ぜひ各会派でこの点では一致できるのではないかと思いますので、岩倉市議会みたいに話し合っ、市民から出てくるのを待つのではなくて、是非積極的、主体的にお願いします。

答) それについてですが、申し訳ありませんでした。前回につきましては市民の方から出されました。

問) じゃあ今後ということですが・・・

答) 今言われましたように、そういう意見がありましたので各会派に持ち帰って、議論して議会運営委員会でまた相談させていただきますので、よろしくお願いします。

問) こういうたくさん議員さんに質問ができる機会は大変いいなと思って

私も今日来ています。ありがとうございます。経済建設委員会の方に質問なんですけど、国府宮駅周辺の再開発ですけど、一体どういう話の流れになっているのかなという事をお聞かせ願えればと思います。

答) 経済建設委員会で今年行かさせていただきましたが、ひたちなか市については鉄道高架については単に駅前の再開発で行かさせていただきました。ご質問がありました鉄道高架につきましては、さまざまな意見があります。鉄道高架を推進しなければいけない、慎重に行かなければならない、まだ市の方向性も決定されていないような状況です。

問) 稲沢市は非核三原則を順守して平和行政に力を尽くし、核廃絶と人類永遠の平和のための努力をするということで、稲沢市非核平和都市宣言を2005年6月20日に決定されています。また、私どもは、稲沢公園花壇に、アンネ・フランクのバラを10株ほど植樹させていただきました。また、先だって市長さんと懇談会を行って、生徒行事として、中学生の平和の旅を毎年取り組むようお願いをしていますが、今は5年に一回、中学3年で卒業してしまうものだから、是非3年周期で行えるように、議会の方からもお力添えをお願いします。それと本市は日本非核宣言自治体協議会に加入し、さらに市長さんは、市長会に参加をしていただいているという状況の中で、この6月7日の3時に被爆者が核兵器廃絶のためにニューヨーク国連に向けて、国際署名を訴えております平和行進が稲沢に到着します。市長さんと議長さんには御挨拶をお願いしておりますが、ぜひ議長さん、議員の皆さんと一緒にあわせて今日署名用紙をお渡ししましたので、ご協力の方いただけたら、よろしく願いをいたします。

午後の部

問) 3月議会のことではないですが、現在4月から公共施設の利用料が値上げされて実施されていますが、基本的には2割を上限とするとか、子供の料金は上げないとか、それは私も賛成ですが、その前に半年ぐらい前に値上げされましたら、プラザのバーディプールのことでお尋ねしたいのですが、修理するということで約3年ばかり休業していましたが、その使用料が約半年前の5割増しで大人400円が600円、子供200円が300円に決定されて、今年4月から実施されます、上限2割、子供は上げないということでしたが、半年ぐらい前に条例が改正されたバーディプールは今の大人は5割増し、子どもも5割増しです。今回、他の施設の利用料を見ても、利用料の0円のものもあり、大変結構なことだと思いますけども、バーディプールを再開するにあたってその間に、ニッケタウンのところにスポーツ施設もでき、最初募集したときは約6,000円くらいで安くて、プールや風呂、運動器具が色々あって、結構お値打ちで、休業しているバーディプールが再開される間にも、私が知ってる人もそこへ入会されてしまいました。3年たっても利用者が変わらなければいいですけども、

私もちょっと利用していたのですが、9月に入る前に無料で1週間ほどやっていましたが、前よりは少なかったようです。9月の有料に入ってから、前はバーディプールに常時約10人くらいみえましたが、それも5人くらいになってしまって、利用者の話を聞いてみるとだいぶ余所へ行かれたという事も聞きました。この前の4月にさくらまつりがあり、らくらくプラザへ行ってみたのですが、バーディプールには2人くらいしかみえなくて、俗にいう閑古鳥が鳴くってというか、使用料が高すぎて、入られないのかもしれないですけども、ある程度やっぱり使用料を決められるときは、他の施設とバランスをとった使用料をお願いしたい。

答)らくらくプラザですが、鉄骨がさびた状態で、修理させていただきました。利用者の約半分の方が市外の方だということもご意見もありまして、そういった価格設定を決めたのは事実でございます。

問)人が入らなければ収入が入って来ない。人が来なければ一緒では。

答)出来るだけ皆さんに利用していただけるよう進めていきたいと思っておりますから、その辺のことはご理解いただきたい。

問)祖父江のふれあいの郷でも、一宮の境で結構皆さん来ていますが、風呂に入れなほどの混みようじゃないわけですから、賑わえば賑わうほど収入が入るのではないですか。利用者が少ないから消毒薬を少なくすることはできないです。市外から来る人を排除すれば、それこそ閑古鳥が鳴いてしまうので、ちょっとおかしいと思います。

答)市外の利用者が半数というお話がありました。では、利用料金体系をどうするかと言ったときに、現在では、受付で市外の人か市内の人かということとはわかりませんので、結論は出ておりませんが、どこかの部分で分ける必要があるんじゃないかという議論がありました。

問)ニッケのところのスポーツ施設も近くだから皆さん相当利用するわけですが市外の方もいます。行列ができるほど施設を利用すれば、排除も考えなくてはいけないかもしれないですが、現実にはほんとに閑古鳥で、利用者より職員の方が多様な感じがします。進むも地獄、やめるも地獄。その点よく議論して、議員さんはやっぱり聞くだけじゃなく、賛成したなら賛成しただけでなく、責任をもっていただきたいと思っております。

問)管路耐震化事業のところでは今年避難所6ヶ所に地上式の給水栓を設置すると書いてありますが、28年度までに5カ所しかやってなくて、まだ40カ所も残っていると書いてありますが、もうちょっと早く設置することはできないでしょうか。

答)早急にやると一番よいですが、水道の耐震化に合わせての工事ですので、できるだけコストを抑えてながら、できるだけ早く進めるように実行させていただきたいと思っております。

問)それは400パイのところだけなのですか。

答)避難所についてはほとんどがそういった管でつながっており、基本的には

基幹 400 ミリというものの耐震化の方を進めておりますので、その辺のところ
でやっていくという事にご理解をいただきたいと思えます。

問) それは、どこかに表示されてるんですか。なにか表示をしてもらえば、分
かりやすいかなと思えますけど。

答) 耐震化で災害の時に給水が受けれますというように書いてあるのかどうか
わかりませんが、情報不足でございますので申し訳ございません。

問) 電源が止まった状態でも、使えるんですか。

答) 石橋のところですが、太陽光発電により地下で使うように設備がされてお
りますので、水を送る力がありますので、夜でも十分に対応できると思えます。

問) 経済建設委員会の方にお聞きしたいのですが、今までどれくらい家を解体
されて、費用はどのようになっていますか。

答) 先ほどは、事例として説明させていただきましたが、空家対策については、
今年度条例を決め、詳細については確定されていくと考えられますけども、そ
の中で先ほどのような持ち主が分かる物件であれば持ち主にお願いし、危険が
伴えば、道路等周辺地域の状況を踏まえて、更地にしていただければ、更地に
する費用については、当然建物の所有者が市との状況の話の中で、当然自己負
担でやられたと思っております。本当に空家か分からない方については、市が
負担するというと不公平が起きますので、そこが条例化をされるときに問題と
なるところで、今後検討をされていくことと思っております。また、壊した案
件は、先ほど画面に出てきましたけども、ほとんどないと思えます。

ただ、他の市町村では代執行等する条例をつくられておりますので、そういう
ことが加味されると思っております。また、空家の調査を昨年区長さんを通じ
まして、どれぐらいあるか、その中で本当に危険な建物というのは、所管課の
方で調査を行いまして把握しています。

問) 今回の趣旨は、議会報告会というタイトルどおりで、議員さんの意見を聞
いて、それに対する質問しかできない。市民の皆さんがこの機会に期待してい
るのは、むしろ、我々が考えている、こうしてほしいとか、料金の問題とか、
そういうことを提案する議員の皆さんに知っていただくということではないか
と思えます。この際、議会報告会という名称を変えて、例えば市民懇談会とか、
市民の皆さんの意見を聴く会とかという形にいただいた方がよりいっそう
中身が濃いのではないかと思います。議会報告会の内容は、いまでは、インタ
ーネットで見ることができずし、議会だよりも届きませんので、集まって話を
聞くようなことではないのかなという印象を受けました。

答) ありがとうございます。私たちは現在、議会報告会や各種団体との意見交
換会、議員全体で行政に対して政策提言をしようという政策討論会を開催して
おります。今お話がありましたように、一方的なものよりも、やっぱり 10 人前
後の円卓で懇談会みたいにやった方が、もっと具体的に実のあるものになるの
ではないかということも実は議論されました。ただ、今回はこのスタイルでや
って、皆さんの意見を聞き、次の機会には変えていこうと検討しております。

問) 今回の議会報告会の内容と大幅にずれてしまうのですが、私の家の側溝のところにゴミを捨てる人がいます。缶ビール、缶ジュースの缶とか弁当の食べかすとかまで落ちていることがあります。それで警察に来ていただき、写真撮ってもらって、事情を話したこともありますが、小中学校の通学路にもなっていますし、隣に畑もあるので、現在もだれかはわかりません。そういうことをやめてもらうには、どういうふうに要望すればいいでしょうか。

答) 今言われたことは本当に切実な問題ですね。私も地元の地区で毎週木曜日だったか必ずゴミ袋を集積場所から持ってきて、中身を見てそこで確認するのか、持ってきて捨てるのか分かりませんが、捨てていく方があり、年数的にも2年、3年と経っています。ゴミの関係は中野の方にある環境センターが管轄になりますけども、そちらの方で監視カメラ、本物の写るのもありますし、写らないのもあります。貸出期間は、はっきり覚えてはいないですが、2か月くらいとかの期間で、地元の方でも置かさせていただきました。そういう手法もあるかと思いますので、監視カメラについては地元の区長さんを通じて、申請すれば借りられると聞いておりますので、申請してはどうでしょうか。

■稲沢市議会 議会報告会 アンケート集計結果

- 1 【性別】 ①男性 58人 ②女性 15人 ③無記入 2人 計 75人
- 2 【年齢】 ①20歳未満 1人 ②20歳代 0人 ③30歳代 5人 ④40歳代 7人
⑤50歳代 8人 ⑥60歳代 29人 ⑦70歳代 20人 ⑧80歳代以上 4人
⑨無記入 1人
- 3 【職業】 ①会社員 15人 ②自営業 5人 ③農業 8人 ④パート・アルバイト 4人
⑤主婦 8人 ⑥学生 0人 ⑦公務員 4人 ⑧その他 30人（無職 17人、
病院職1人、無記入 12人） ⑨無記入 1人
- 4 【地区】 ①明治 20人 ②千代田 7人 ③大里西 9人 ④大里東 10人
⑤下津 4人 ⑥小正 5人 ⑦稲沢 7人 ⑧祖父江 4人
⑨平和 2人 ⑩その他 3人（愛西市 1人） ⑪無記入 4人
- 5 【参加回数】 ①初めて 43人 ②2回目 20人 ③3回目 8人 ④4回目 3人
⑤無記入 1人

6 【開催をどこで知りましたか？（複数回答可）】

- ①市議会だより 26人 ②市議会ホームページ 6人 ③チラシ 20人
④議員の案内 22人 ⑤友人・知人の案内 8人 ⑥その他 11人

（市民センター地区の集まりの時の案内1人、大里地区まちづくり推進協議会
1人、通りがかり1人、図書館に来て開催されているのを知った1人、
明治市民センター1人、自治会役員なので1人、無記入5人）

7 【内容はいかがでしたか？】

- ①良かった 15人 ②まあまあ良かった 43人 ③あまり良くなかった 5人
④良くなかった 4人 ⑤無記入 8人

8 【説明はいかがでしたか？】

- ①分かりやすかった 18人 ②ある程度分かった 40人
③少し分かりにくかった 6人 ④分かりにくかった 2人 ⑤無記入 9人

9 【開催時間はいかがでしたか？】

- ①良かった 21人 ②ちょうど良かった 37人 ③短かった 13人 ④無記入 4人

10 【次回にも参加したいですか？】

- ①参加したい 53人 ②どちらともいえない 19人 ③参加しない 1人
④無記入 2人

◎開催の最適な曜日、開催場所・時間等の要望・御意見

- ①土と日で開催してほしい。
②平日の夜が良い。
③土曜開催は賛成だが、時間帯はどうか？
④開催時間が短い。
⑤現状のやり方で良い。
⑥土日で中央図書館であればありがたいです。
⑦土と日で昼間なので参加できた。
⑧市内ならば、どこでもOK
⑨土日の開催、情報開示、開催日付、時間、場所の公開に便宜を図っていただき、稲沢市民が出席できるようにしてほしい。
⑩勤福で開催される時は行きます。

◎本日の感想、議会への要望・御意見

- ①5月12日に99か国以上にもわたり、ランサムウェアによるサーバー攻撃があった。
市としては、市民の個人情報に対して、どのような対策を行っているのか。セキュリティ対策について開示してほしい。
②リニア開通により関東・首都圏が通勤圏内となるが、市としてのまちづくりの構想は？

- ③市民の心のケアにも対応できるよう公認心理師（平成30年秋、国家資格試験実施を国会決定）の配置を求めます。
- ④南北の道路整備を求めます。
- ⑤JR稲沢駅に快速電車の停車を求めます。
- ⑥1名が固執して話をしていたが、この会は議論の場ではないので、別の場で行ってほしい。
- ⑦各説明ごとに質疑を行ってほしい。
- ⑧聴覚障害者の傍聴ですが、申請が7日前ということですが、前日に具合が悪くても気を遣い来られる方もあると思いますので前日までの申請も認めてほしい。
- ⑨質疑応答は一人1回なら守ってほしい。
- ⑩背景の関係で、字が見えない箇所がある。
- ⑪政務活動費の領収書は当たり前前で、後払い、先払いは大した問題ではないと思います。民間の感覚からずれている。また、報告者の態度もあまりよくないと思います。
- ⑫報告とその他一般の質問の区別がつきにくい。報告の質問を優先したいのはわかるが、もう少しいい方法はないのかと思った。
- ⑬質問者の質問が長い。
- ⑭質疑の時間が短い
- ⑮直接、質問ができる機会はとても素晴らしいと思いますので今後とも開催をお願いいたします。
- ⑯報告事項についての質疑のみなら必要ないと思う。
- ⑰議会報告会に加え、意見交換会、交流会等いろいろ発言できる場を
- ⑱ぜひ、活発な「稲沢」を目指して頑張ってください。
- ⑲もう少し質疑の時間を増やしてほしい。
- ⑳質疑において、質問者に対して、司会者が答えるのは、いかがなものか？
- ㉑第6次総合計画は、開発優先で市民の暮らしを犠牲にするもので、国府宮駅周辺やJR稲沢駅中心に整備するのではなく、全市的に子育て、高齢者への福祉重視、地域を発展させる努力を議会として行ってほしい。
- ㉒稲沢市に住みたいと思うにはあまりにも魅力がない。
- ㉓学校の統廃合をしているようでは子育て支援にはならない。
- ㉔公共施設があまりにも少ない。
- ㉕コミュニティバスの料金が200円は高いので、「1日乗車して200円」としてほしい。
- ㉖人口を増やしたいのに子どものプールを閉鎖することの説明がなかった。
- ㉗視察の内容が少なすぎる。
- ㉘委員会の説明について、具体性に乏しかったですが、経済建設委員会の説明については、数字、写真などがありよかった。
- ㉙井之口プールの継続をお願いいたします。
- ㉚報告会と市民の声を聞く会にしてほしい。
- ㉛へいわの絵ハガキ（作品）がどうなっているかが心配しています。今後再開を考えてほしい。
- ㉜例年同じ場所開催するのではなく、他の地区で開催してほしい。
- ㉝多くの質問があり、大変良かった。

- ⑭コミュニティバスの話はなかったが、高齢者社会に向けてもっと公共交通を充実させてほしい。
- ⑮意外に少ない来場者であり、PRの必要性がある。
- ⑯経過報告だけで、どう行っていくのか、目的・協力・評価を考える必要がある。
- ⑰様々な場所であるべく頻繁に開催してほしい。
- ⑱ご苦労さまでした。
- ⑲本来、議員というのは、市民の代表だと思いますが、市民側も議員側も何か対立姿勢みたいで、もっと穏やかにやれたらなあと思いました。
- ⑳議員の活動が良くわかり、良かったです。個人的な事ではお願いしたい要望はありますが、この場では、難しいのでまたの機会に地元の議員を通じて要望させていただきます。
- ㉑稲沢市には、ゼロ歳児、1歳児などの乳児院がないと思うので、あるとよいと思う。
(女性が働き続けていかなければ、ならないので、育児休、産休はあまりとれないので)
- ㉒市民会館にバス停がほしい。ふれあいの郷系統は、最終をふれあいの郷まで延長して、夜間まで走らせてほしい。
- ㉓祖父江方面にもCATVが映るようにしてほしい。いろいろな情報がCATVがないと手に入らない。
- ㉔今後とも続けてもらいたい。
- ㉕テーマの改正を望みます。
- ㉖議員が、言ったこと以外は聞く耳を持たないのか、勉強不足なのか、オンブズマンより指摘されないようにみせているだけである。よって、質問することも全く関心がなくなるはずである。
- ㉗議員全員で直せ!真剣みが全くない。
- ㉘名鉄踏切の高架下の道路工事、名鉄国府宮駅の駐車料金の値下げ及び無料駐車場の建設、稲沢市街の道路の渋滞を減らす、コミュニティバスの利用促進のための計画立案、稲沢市の行事を市民に伝えるための情報の適切な公開、稲沢市議会の市民への公開、市政の情報開示等進めてほしいことはたくさんありますが、稲沢市の財源もありますので、少しずつ前進してほしいです。また、稲沢市内の施設を稲沢市民に利用してもらうための利用促進のための政策や稲沢市役所も平日しか利用できないので、土日の利用もできるような稲沢市の法整備と稲沢市政の活用も企画していただきたいです。
- ㉙議員の皆さんは体に気を付けて今後とも精進していただきたいと思います。
- ㉚時間制限もあると思いますが、もう少しゆっくり話してほしいと思います。
- ㉛開催の有り方について(10人ぐらいで意見を聞いて、議員選の立会演説を行うような地域に近い場所での開催があっても良いのではないか。)
- ㉜今回は、初めて参加しましたが、今後は自分自身もっと勉強して指摘ができるようにします。
- ㉝ありがとうございました。勉強になりました。市民のために今後もよろしく願いいたします。
- ㉞報告会の名称もいたしかたないけれど、懇談会なり、グループディスカッションなどの時間を30分でも取れたら、身近に感じられるのでは?逆に議員側から参加者が気になる方も

いたりしませんか？

⑤数名の議員の私的レポート（折込）、報告内容など学ばせていただいています。

⑥議案の内容を具体的に説明していただきたかった。

⑦報告される内容をよく把握（現場を知る）していただきたい。

⑧市役所のバリアフリーに対する床面のフラット化を考えてほしい。ガタガタする場所が多いので車椅子の動きが悪いと場所がある。

⑨3月議会だけでなく、各委員が1年何をしてきたのかを報告にしないと議会全体が分からない。

⑩どんな集まりも若い人が少ないが、これからの課題だと思います。